

理事会報告

第15期 第2回理事会 2018年8月2日(木)

場所：飯田橋ボランティアセンター

I 予算執行状況 神山理事長

- ・ 総会議案書の記載事項について上期見通し報告。
- ・ 会員の新規獲得に尽力してほしい。

II 委員会報告

企画 村上理事

- ・ 高尾山ピアマウント、羽田 JAL 整備工場見学、マレーシアツアーについての催行説明。
- ・ マレーシアツアーでの JCTIC とのイベント内容につき、具体的な検討と意見交換実施。
- ・ 11月14日の懇話会の講演内容について検討。
- ・ 「おためし参加」の取り扱いについての問題提起があり、意見交換。本部行事(懇話会、日帰り行事)を対象とする方向付けを確認した。

広報活動 松田副理事長

- ・ WSC 通信約 20 件、かわら版配信 45 件の配信があり、発信総数は 175 件であった。
- ・ 不着メールがしばしば発生しているが、チェック後削除を検討する。
- ・ 対外広報活動：10/14(埼玉川口)10/20 (埼玉吉川)10/21 (新宿ふれあいフェスタ等)に参加予定。

HP 担当 田辺理事

- ・ HP の維持管理を容易にするため、ニフティとの契約内容を再検討する。但し、現時点では延原担当の対応が困難であるので、現状のシステムで運用する。
- ・ HP 作成、品質アップに参加できる経験者を WSC 会員から募集することとした。

日本語ボランティア 葭江理事

- ・ 6月6日、コロラド参加希望者への説明会を実施。
- ・ 6月29日、CSU20周年記念パーティーを実施。
- ・ ベーケン先生退職の後任はスチール・サト、コリンズ・サユリ両先生が担当。ボランティア活動は継続されることとなった。

編集 布施理事

- ・ 会報冬号にコタキナバルの写真を使用する。

事務局 本杉理事

- ・ 会員の現状報告。個人会員 105、家族会員 38、賛助会員 1、会員全数 182 名。

※ 山本浩二氏を企画委員、編集委員に、菊池幸男氏を日本語ボランティア委員に参加して頂くことを決定。

第15期 第3回理事会 2018年10月4日(木)

場所：飯田橋ボランティアセンター

I 理事長挨拶 神山理事長

- ・ 概ね予算通りに推移している。
- ・ 会報発行関係費用の管理に注力する。

II 委員会報告

企画 村上理事

- ・ 企画旅行案件の進捗並びに概要の説明。
- ・ 国内旅行の実績報告と今後の予定説明。
- ・ 特にマレーシアツアーに関する詳細説明。
- ・ WSC25周年記念事業の検討として、米国コロラドツアーの提案。記念パーティーは六本木国際文化会館を予定する(2020年)

広報活動 松田副理事長

- ・ 10月14日川口、21日新宿におけるボランティア活動関連イベントにブースを確保し PR 活動。
- ・ 上記の PR 活動も以前からすると効果が減じている感がある。

HP 担当 田辺理事

- ・ HP のバージョンアップについての具体的な提案があったが、費用増となるため、引き続き検討事項となった。

日本語ボランティア 葭江理事

- ・ CSU、ネパール、JCTIC の活動状況の報告。
- ・ 個人行動を優先したボランティア活動を希望する会員への対応に苦慮している。
- ・ コロラドのコンドミニアム家主のエリック氏が訪日、滞在中に歓待したい。

編集 布施理事

- ・ 会報冬号の原稿を11月から募集したい。
- ・ “TAKE OFF”の原稿は一般会員からの募集を基本としているが、応募がないため、理事、理事経験者からの参加をお願いしたい。
- ・ 懇話会での講演者に今後積極的に原稿をお願いしてゆく。

事務局 本杉理事

- ・ 会員の現状報告。
- ・ 個人会員 105、家族会員 38、賛助会員 1、会員総数 182 名